

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 5 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	地域とのかかわりが少ない。	地域の方との繋がりを大切にし、施設の事をもっと知ってもらうようにしたい。	毎月広報誌の発行をし、地域の回覧版で見て頂き知ってもらう。 施設での行事、納涼祭や防火訓練などに参加して頂く。	6ヶ月
2	13	職員の研修を受ける機会が少ない。	一人一人職員のケアが向上するようにする為に、研修に積極的に参加したい。	・群馬県の情報を集め、感染症対策や災害対策の研修を受講する。 ・県の情報は基より、地域包括より研修予定の情報を入れて頂く様依頼済みで、社外・社内も含め研修の機会を増やす。	6ヶ月
3	25	利用者様ごとに、今までの生活歴が違ふことや、今出来ることを意識せず、利用者様へ強要してしまう様子がみられる。	今までの生活歴の把握や今出来る事を継続し、楽しく過ごせるよう環境づくりをする。	・利用者様のご家族に以前の生活歴を確認し、利用者様を知るための情報収集をする。 ・今出来ることの把握をし職員間で情報共有する。 ・収集した情報を分析・整理し利用者様の日常的な生活サポートに結び付ける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。